

佐藤浩市 横浜流星
橋本環奈 / 坂東龍汰 松浦慎一郎 尚 玄 奥野瑛太 坂井真紀 小澤征悦 / 片岡鶴太郎 哀川 翔
窪田正孝 山口智子

監督：瀬々敬久

原作：沢木耕太郎『春に散る』（朝日文庫／朝日新聞出版刊）

主題歌：AI『Life Goes On』（ユニバーサル ミュージック）

脚本：瀬々敬久 星 航 音楽：田中祐人

製作：荒見貴彦 園田 憲 依田 貴 益田祐美子 河内真人 エグゼクティブプロデューサー：木村麻紀 チーフプロデューサー：麻生英輔 松下 剛

プロデューサー：星野秀樹 共同プロデューサー：佐治幸宏 ラインプロデューサー：及川義幸 キャスティングディレクター：元川益輔

撮影：加藤航平 照明：水瀬貴寛 録音：高田伸也 美術：井上心平 装飾：櫻井啓介 編集：早野 亮 VFXスーパーバイザー：立石 勝

スクリプター：江口由紀子 衣裳：綿織春樹 ヘアメイク：那須野 詞 音楽効果：岡浦品彦 題字：池田敏水 助監督：副島正寛

制作担当：馬淵敦史 ボクシング指導／監督：松浦慎一郎 ボクシングアドバイザー：田中織大 内山高志

スーパーバイザー：池田朋寛 製作：映画『春に散る』製作委員会

（ベンチャーバンクエンターテインメント TBS グロウディア ギャガ 平成プロジェクト 朝日新聞出版）

制作プロダクション：ワインズジャパン 配給：ギャガ GAGA★

原作：沢木耕太郎×監督：瀬々敬久『ラーゲリより愛を込めて』
時代を熱く焦がし続ける魂のコラボレーション

二人は
「二瞬」だけを
生きると決めた

ONE LAST BLOOM

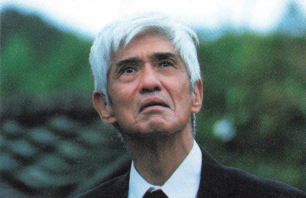
春に散る

gaga.ne.jp/harunichiru

GAGA★

©2023 映画『春に散る』製作委員会





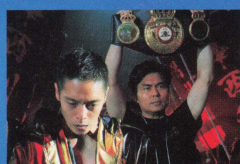
ノンフィクション作家・小説家・沢木耕太郎「天路の旅人」「深夜特急」
映画監督・瀬々敬久「ラーゲリより愛を込めて」「糸」
2世代のトップ俳優・佐藤浩市×横浜流星

日本映画史上最強の胸熱ドラマ誕生！

「深夜特急」がバックバッカーのバイブルと呼ばれ、ノンフィクションにおいて独自の世界を築き上げた沢木耕太郎。その才能は小説、エッセイ、写真へと広がり深化した。旅やスポーツを通して、常に「人としてどう在るか」を問い続けてきた沢木が、朝日新聞連載時から幅広い層の読者を夢中にさせた小説「春に散る」の映画化が実現した。

主演に佐藤浩市と横浜流星。共演に橋本環奈、片岡鶴太郎、哀川翔、窪田正孝、山口智子と、役柄に血を通わせる俳優たちが集結し、期待と興奮に胸が躍る。厳しいトレーニングを乗り越えた俳優たちによる、肉体と魂を燃やし尽くすボクシングシーンが、リアルを徹底的に追求したからこそ観る者に勇気をくれる。さらに、数々の力強くかつ深淵な感動作を世に送り出してきた瀬々敬久監督が、世代も考え方も異なる人間と人間が、ぶつかり合いながらも愛や絆を見つけようともがく姿を描く。主題歌は「堪えても3回泣いてしまいました」とコメントするAIが担当。

未来は決して予測できないことを心に刻まれた私たちに、「今この瞬間を生き切る」ことの真実を見せてくれる、日本映画史上最も胸熱なドラマが誕生した。



STORY

40年ぶりに故郷の地を踏んだ、元ボクサーの広岡仁一（佐藤浩市）。引退を決めたアメリカで事業を興し成功を収めたが、不完全燃焼の心を抱えて突然帰国したのだ。かつて所属したジムを訪れ、かつて広岡に恋心を抱き、今は亡き父から会長の座を継いだ令子（山口智子）に挨拶した広岡は、今はすっかり落ちぶれたという二人の仲間に会いに行く。そんな広岡の前に不公平な判定負けに怒り、一度はボクシングをやめた黒木翔吾（横浜流星）が現れ、広岡の指導を受けたいと懇願する。そこへ広岡の姪の佳菜子（橋本環奈）も加わり不思議な共同生活が始まった。やがて翔吾をチャンピオンにするという広岡の情熱は、翔吾はもちろん一度は夢を諦めた周りの人々を巻き込んでいく。果たして、それぞれが命をかけて始めた新たな人生の行方は——？



ONE LAST BLOOM

2023年／日本／カラー／シネスコ／5.1chデジタル／133分／

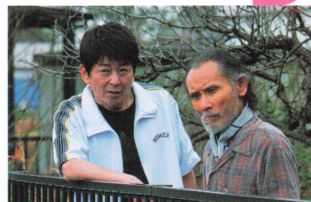
©2023 映画「春に散る」製作委員会 配給：ギャガ GAGA★

gaga.ne.jp/harunichiru/

[@haruchiru_movie](https://twitter.com/haruchiru_movie)

[@haruchiru_movie](https://www.instagram.com/haruchiru_movie)

[facebook.com/gagajapan](https://www.facebook.com/gagajapan)



8.25 FRI ROADSHOW

どう生きるかなんて、どうでもいい。
どう死ぬかなんて、知ったことか。
あるのは「今」だけ——